

慶應義塾大学薬学部生 研究所見学

平成 25 年 5 月 30 日（木）、慶應義塾大学薬学部 1 年生 56 名を対象に、早期体験学習の一環として研究所見学会を実施いたしました。

はじめに、薬学会会頭でもある柴崎正勝所長（化学系）が日本薬学会の歴史、薬学人の使命、学生さんへの期待を述べられました。

次に、研究所の研究内容について「くすりができるまでの流れ」に沿って簡単な説明を行い、6 班に分かれて研究所内を見学しました。

各見学ポイントでは、研究者が自身の研究について説明を行いました。学生の皆さん非常に熱心で、メモを取りつつ、興味深そうに実験装置や機器を見学していました。

見学後は、研究者との懇談会を行い、研究内容や実際の研究生活などについて質問を受けました。将来研究者を目指している学生さんから「研究者として必要な素質はなにか?」「今から学んでおくべきことは？」など沢山の質問が寄せられました。

最後に、野本明男所長（生物系）が挨拶を行い、「夢は大きく」と学生さんへエールが送られました。

参加した学生さんからは、「すごく面白かった」「もっと見学したい」などの感想をいただきました。



見学に来られた学生の皆さん



実験室見学



構造生物学の説明をする野田主席研究員



懇談会で質問を受ける研究員